

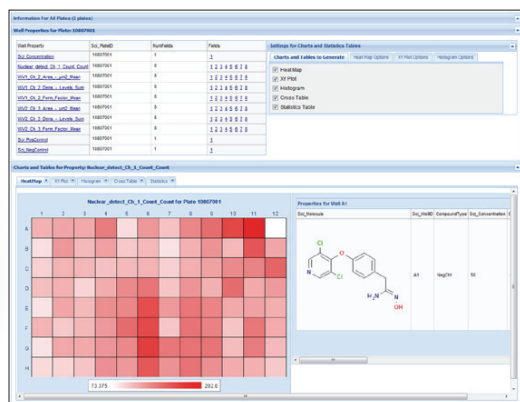
PLATE DATA ANALYTICS COMPONENT COLLECTION

Plate Data Analytics Collectionは、Pipeline Pilot Enterprise Server内でプレートデータの解析を可能にし、プレートデータの読み書き、レポート作成、表示、編集、計算ができます。またプレートやウェルの情報をデータパイプライン上で扱うことができ、様々な操作が可能です。さらにPipeline PilotのGUIを使うことで、プログラムを書くことなく、スクリーニング結果の分析に必要な複雑なデータ解析手法が使えます。Integration Collectionを使うことで、プレートデータをデータベースに登録したり、呼び出したりできます。

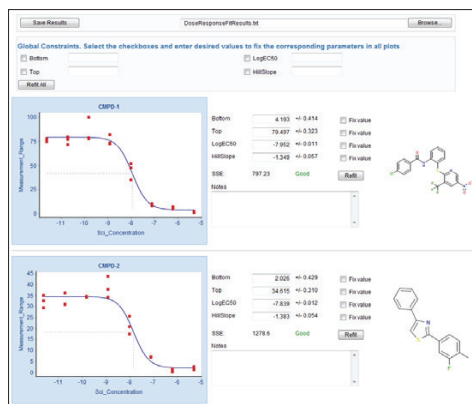
PLATE DATA ANALYTICS COLLECTIONを使用すると、次のことが実現できます。

- ・ 様々なスクリーニングからの結果を自動的に解析できます。
- ・ プレートデータに対して、標準化やアッセイ品質の計算などの様々な統計計算ができます。
- ・ Pipeline Pilotのアルゴリズム、R-statistics、GraphPad Prism™*を使って定量計算ができます。
- ・ 膨大なプレート情報をわかりやすく表示し、個々のプレートやウェルレベルまでインタラクティブにドリルダウン表示できます。
- ・ Integration Collectionを使うことで、プレートデータのデータベースへの追記・呼び出しができます。

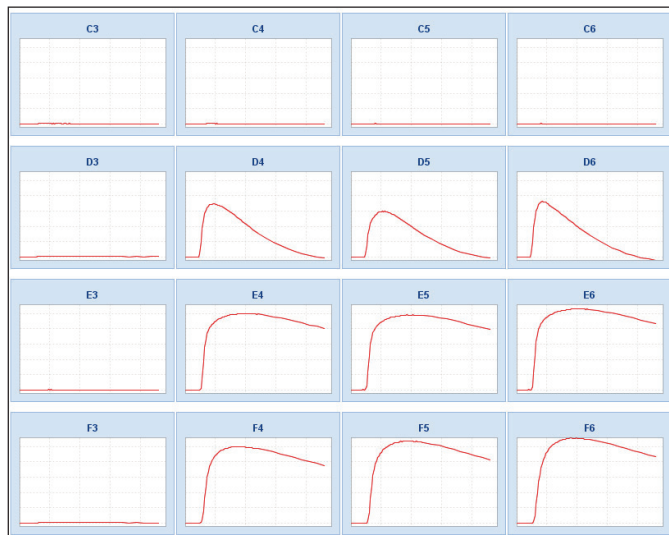
* GraphPad Prismは含まれておりません。別途購入の必要があります。



Individual Plates Viewを使って、プレート情報や統計計算結果などを表示できます。



IC50 Plot Viewを使って、IC50カーブの表示・編集ができます。



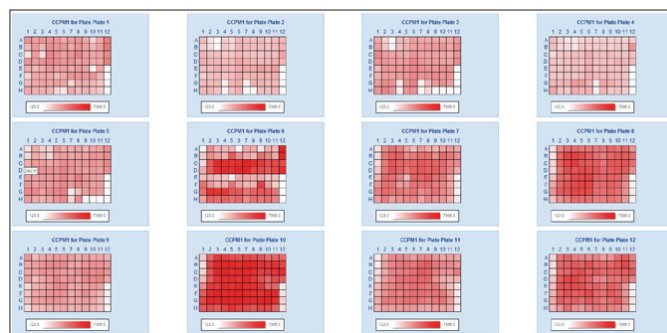
速度論的データを表示できます。

PLATE VIEWERS

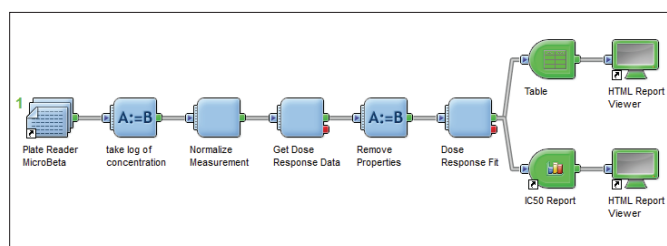
単純表示やインタラクティブなものまで、様々なPlate Viewerがあります。たくさんのプレートをドリルダウン機能付きヒートマップでグリッド表示も可能です。Individual Plate Viewで個々のプレートを表示でき、プレートやウェルの詳細情報や統計結果を同時に表示できます。インタラクティブなIC50 Plot Viewerを使うとIC50曲線の表示・操作ができます。(サンプル点の除外や再計算など)。Visualizerを使うと、ウェルの詳細情報として、数字、文字、画像、分子を表示できます。すべてのViewerはReporting Collectionを使っており、必要に応じて修正やカスタマイズが可能です。

PLATE MANIPULATORS

これらのコンポーネントを使って、プレートデータを簡単に編集できます。複数のプレートデータを分割、個別のプレートデータの一括化、プレートデータの結合が可能です。ウェルへのタグ付けも可能です(Controls、Empty、ユーザ定義の属性など)。またカスタム計算も可能です。



たくさんのプレートをドリルダウン機能付きヒートマップでグリッド表示できます。



プレートデータの読み込み、標準化、IC50曲線計算をするプロトコル

PLATE MATH AND STATISTICS

Pipeline Pilotのアルゴリズム、R-statisticsパッケージ、GraphPad Prismを使ってDose Response Curveの計算ができます。

Normalize Measurementコンポーネントでは、プレート内・プレート間を問わず、様々な方法でデータの標準化ができます。Plate and Well Statisticsコンポーネントでウェル間やウェル内での様々な値を使って統計計算が可能です。AZ-Factorsコンポーネントを使うと、一般的な方法でQualityMetricsの計算ができます。

Pipeline Pilotの詳細については、次のURLを参照して下さい。
<http://accelrys.co.jp/products/pipeline-pilot>